

オリックス・レンテック CSR 調達ガイドライン

本ガイドラインの目的：

オリックスグループは「行動指針」や「サステナビリティポリシー」をはじめ、「人権ポリシー」「環境方針」等の方針・ポリシーを厳守しながら自社の事業活動を行うことにより、ORIX Group Purpose & Culture を実践し、オリックスグループと社会の持続可能な発展を目指しています。オリックス・レンテック株式会社はオリックスグループの一員として、同じ目標を目指しています。

オリックス・レンテックの事業活動は、多くのステークホルダーの皆さまに支えられており、中でも当社の調達活動に関わるすべてのお取引先（以下、「サプライヤー」）の皆さまのご協力なしに、上記のオリックス・レンテックの目標を達成することはできません。本ガイドラインは、サプライヤーの皆さまにも以下に定める項目への理解と実践を期待し、持続可能な社会の実現に向けてオリックス・レンテックと協働いただくことを目的としています。

サプライヤーの皆さまに理解と実践をお願いする事項：

1. 法令の遵守

事業活動を行う国・地域で適用される法律及び社会規範を遵守するのみならず、国際的な行動規範を尊重し、また、反社会的勢力とは一切の関係を持たず、不当な要求は拒絶すること。

2. 公正な取引

調達にあたっては、品質、価格、納期、調達期間、環境負荷等、多面的から取引条件を検討し、合理的な意思決定を行うこと。お取引先の経営状況、技術力、企業姿勢を評価し、お取引先が考える企業の社会的責任を尊重した取引を進めること。

また、正当な理由なく、特定のお取引先に利益を供与すること、また、不当な不利益を課すような行為は行わないこと。

3. 基本的人権の尊重と労働安全衛生への配慮

人権に関連する国際基準を尊重すると共に、労働安全衛生に配慮した事業活動を行うこと。

4. 環境への配慮

環境保全、環境負荷低減に配慮した事業活動を行うこと。

5. 品質・安全性

適切な品質管理、品質保証体制を構築し、すべての法規制、自らの品質基準、顧客からの要求事項を遵守し、常に品質の向上に努めること。

6. 情報セキュリティ

機密情報や個人情報を適切に管理するための情報セキュリティ体制を構築し、機密情報や個人情報の不正または不当な利用、開示および漏洩を防止すること。

7. お取引先との協働

人権の尊重等の社会的な課題や環境への配慮をサプライチェーンにわたって実践するため、サプライヤーの皆さまのお取引先の皆さまにも協力を求め、協働して取組を推進すること。

8. 地域社会との共生

サプライヤーの皆さまの事業活動が影響を及ぼす地域社会の生活や伝統、慣習を尊重し、負の影響を軽減する取組及び、地域に貢献するサービスを提供すること。特に、地域住民の皆さまの安全・健康に配慮した事業活動を行うことにより、相互の信頼関係の構築を目指すこと。

制定日：2024年12月1日